



山浦民謡ナンバ踊り 普及及び継承事業

山浦民謡踊り保存連盟

取組に至る背景・事業目的

伝統文化

蓼科山から八ヶ岳の山麓に広がる茅野、
原村、富士見で生まれ踊り継がれてき
たナンバ踊りすなわち仕事踊り

消え去ろう↓としている

普及継承しなければならぬ

平成2年ごろより、地元にも何度も足を運び、探し出し、話を聞き、唄ってもらい採譜を始めた。
そして平成25年までに12曲を掘り起こした。



楽譜と歌詞を作り、民謡として唄・三味線・太鼓・尺八で演奏ができるようにした

しかし

実際に歌い踊り継いでいかないと消えてしまう。

山浦民謡踊りをいろいろな所・場面で披露して、
たくさんの人に知ってもらい覚えてもらおう。



普及と継承活動を始めた

活動その1

茅野市宮川かんてん蔵での盆踊り

「くらの市と村祭り」というイベントで、昔ながらの盆踊りのようにやぐらを組み提灯を吊り、三味線と唄の生演奏で踊った。



かんてん蔵盆踊り

120名ほど参加。老若男女一緒に輪になって楽しく踊ることができた。
来年もぜひ踊りたいといってくれた。



活動その2

富士見乙事キャンプ場で盆踊り

8月26日「乙事祭り」というイベントで
踊る



全国からキャンプに来ていた家族連れや若者が、輪になって踊ることや、民謡というリズム感が新鮮で盛り上がり、80名ほどで楽しく踊った。
来年も楽しみにしている、と言ってくれた。



発表会



唄・踊りの体験

歌詞カードを配り、唄と踊りの指導をして、
会場で一緒に踊った



活動その4

毎月、踊りと唄と三味線の練習をしている。
練習をしているので、いつでもきちんと踊ることができ、
正確な踊りと三味線と唄を継いでいくことができた。



活動その5

寒天の日 2月11日の「寒天祭」に参加 商工会議所と寒天組合主催 茅野市駅前イベント広場にて披露



～森・海・河の贈りもの～
石巻「長面浦」
牡蠣祭

かんてん蔵と東日本大震災で被災地となった石巻主催の復興応援イベント「かき祭り」に参加して踊った。



そのほかの普及活動

地域のイベント、例えば敬老会や年金友の会などで踊りを披露した。

日本郷土民謡協会の長野県大会に出場し、諏訪地域だけでなく長野県全域に普及活動を広げた。

平成29年度の日本郷土民謡長野県大会で山浦民謡踊りの中の「茅野エーヨー節」で優勝することができた。



今後の取り組み

- ★新たに三味線・唄・踊りをやりたいという人がでてきたので、しっかり継承していきたい。
- ★日本郷土民謡長野県大会で優勝し、会員たちの士気も高まっているので、これからは全国へ発信していきたい。
- ★舞台や音響設備がなくても、ちょっとした場があれば輪になり踊る事ができるのが「山浦民謡踊り」の強みなので、これからもいろんな所やイベントに参加して普及活動をしていきたい。

最後に、

皆さん、どんな所でも踊りますので、声をかけ、呼んでください。